

自由研究発表 ①9:30-10:00 ②10:10-10:40 ③10:50-11:20 ④11:30-12:00
⑤13:00-13:30 ⑥13:40-14:10 ⑦14:20-14:50 ⑧15:00-15:30

第1室 (3101)

司会者：奥村 信彦(長野工業高等専門学校)

	発表者	題目	SNS
①	前田 昌寛(筑波大学大学院)	教師の発問が生徒の状況モデル構築に与える影響	
②	伊佐地 恒久(岐阜聖徳学園大学)	読解発問が日本人英語学習者の物語文の深い理解に及ぼす効果—「評価発問」に焦点を当てて—	
③	加藤 治子(チチェスター大学大学院生)	A review of a case study of extensive reading: Issues of learner autonomy	
④	草薙 邦広(広島大学) 石井 雄隆(早稲田大学)	外国語教育のアカウントビリティとデータ分析の規格化および自動化：問題整理とツール開発	×

司会者：伊達 正起(福井大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	伊達 正起(福井大学)	発話中の学習者の言語形式への意識を高める手立てとは	×
⑥	今村 一博(神戸市立工業高等専門学校)	英語多読の早い時期における影響	
⑦	草薙 邦広(広島大学)	外国語の読解時における相の強制現象：ベイズ統計によるアプローチ	
⑧	松村 昌紀(名城大学)	タスク変数の役割を考慮したタスク・タイプの構成	

第2室 (3102)

司会者：藤原 康弘(名城大学)

	発表者	題目	SNS
①	石川 有香(名古屋工業大学)	工学英語語彙学習評価におけるテスト形式選択の問題	×
②	小川 睦美(日本大学)	The effect of animacy on L2 choice of referential expressions: A preliminary analysis of written English narratives	
③	西田 一弘(愛知産業大学短期大学)	英語中級者の語彙習得法に関する一提言 —理解語彙の拡充を期して—	
④	柳沢 明文	思い出す行為が第二言語語彙学習に与える影響：学習者の知らない手の動きを表す疑似英単語の学習に関して	

司会者： 島田 勝正(桃山学院大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	坂東 貴夫(金沢学院大学)	補文標識 that の利用に関する一調査	
⑥	近藤 泰城(三重県立桑名工業高等学校)	明示的な文法指導を限られた学習条件の中で実現する試み	
⑦	横田 秀樹(静岡文化芸術大学)	中学生を対象とした疑問文と否定文の明示的指導の効果とその困難要因	
⑧	島田 勝正(桃山学院大学)	インプット処理指導の理論と実践	

第3室 (3103)

司会者： 柏木 賀津子(大阪教育大学)

	発表者	題目	SNS
①	奥村 聡(一般社団法人 CCC プロジェクト)	小中学校でのライブ動画を用いた1対1日・英会話教育プログラム(Interdependent Approach)実践報告2015	
②	森下 祐美子(大阪教育大学附属高等学校池田校舎)	高校生におけるCLIL授業実践について-オーストラリア語学研修をとおして-	×
③	二五 義博(海上保安大学校)	協働学習を主眼とした大学間連携の英語発表イベントによる教育効果—CLIL(内容言語統合型学習)を利用した取り組みの紹介—	
④	尼崎 豊志夫(梅花女子大学)	教室外へ協働学習の場を求めて	×

司会者： 岡崎 浩幸(富山大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	廣瀬 浩二(明倫短期大学) 土谷 浩司(ぐんま国際アカデミー)	短期海外研修が英語イマージョン生徒のコミュニケーション能力と学習意識に及ぼす影響	
⑥	清水 義彦(富山県立大学) 岡崎 浩幸(富山大学) 加納 幹雄(岐阜聖徳学園大学)	ICTを用いた海外交流学習に対する教員の意識調査 —「ICT」、「海外交流」に対する教師の不安要因はなにか?—	
⑦	室井 美稚子(清泉女学院大学) 室井 明(長野県須坂高等学校)	フィリピンのセブ島における語学研修の一考察 — 高校生の短期研修をとおして—	×

第4室 (3104)

司会者：酒井 英樹(信州大学)

	発表者	題目	SNS
①	Yamamura Hiroto (富山高等専門学校)	Measuring students' reaction to teaching English through English in a Japanese classroom.	×
②	酒井 英樹(信州大学)	外国語教育における評価に関する3つの立場 — CEFRに基づく評価、タスク利用型の言語評価、ダイナミック・アセスメント—	
③	望月 正道(麗澤大学) 小菅 敦子(東京女子大学他)	英語授業研究のためのフレームワーク	
④	清水 真澄(山梨県立甲府西高等学校) 高畑 伸子(山梨県立甲府第一高等学校)	高校1年生を対象とした初めてのディベート指導実践	×

司会者：東 正一(石川県立金沢桜丘高等学校)

	発表者	題目	SNS
⑤	駒井 健吾(長野県屋代高等学校)	『Vision Quest』を創造的な内容に作り変える	
⑥	楽山 進(富山高等専門学校)	高等学校英語教師の授業改善に関する研究	
⑦	渡辺 芳朗(愛知教育大学 大学院生)	個別教員養成システムに関する研究	

第5室 (3106)

司会者：紺渡 弘幸(仁愛大学)

	発表者	題目	SNS
①	山見 由紀子(名古屋外国語大学) 赤塚 麻里(名古屋外国語大学)	音韻認識とリテラシー技能の発達に関連	×
②	上野 舞斗(和歌山大学大学院生)	英語音声カナ表記の足跡をたどる—明治期の通信教育教材を手がかりにして—	
③	渡邊 万里子(大妻女子大学大学院生)	日本人英語学習者の Willingness to Communicate を高める要因	
④	河合 創(福井市大東中学校) 藤田 卓郎(福井工業高等専門学校)	真にメッセージに焦点を当てたコミュニケーション活動をめざした授業における教師と生徒の変容	

司会者： 巽 徹(岐阜大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	野本 尚美(仁愛女子短期大学) 平塚 紘一郎(仁愛女子短期大学)	視覚フィードバックが日本人英語学習者の発音に与える影響	
⑥	原口 友子(常葉大学)	ナチュラル・スピードのリスニング指導 2 年間の実践報告	
⑦	岩本 藤男(焼津市立大富中学校)	コミュニケーション能力の素地を生かした中学校1年生の授業	

第6室 (3107)

司会者： 柳 善和(名古屋学院大学)

	発表者	題目	SNS
①	田中 真由美(信州大学) 中村 伸哉(信州大学教育学部附属松本小学校)	小学校外国語活動における CAN-DO リストに基づく単元と評価	×
②	根本 康平(青山学院大学大学院生) 高木 亜希子(青山学院大学)	メンターとの対話的なリフレクションの意義—小学校外国語活動担当者の成長—	
③	岡田 真理子(岐阜県垂井町立垂井東小学校) 巽 徹(岐阜大学)	掲示物が英語の学びに与える影響	×
④	高橋 美由紀(愛知教育大学) 柳 善和(名古屋学院大学)	小学校英語教育における「読むこと」「書くこと」の指導:教材としての story(お話し)	

司会者： 和田 順一(清泉女学院大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	和田 順一(清泉女学院大学)	英語活動体験プログラムに取り組む小学生の態度と動機の変化—2 回の英語体験活動を通して—	×
⑥	西崎 有多子(愛知東邦大学)	国語と英語の連携を意識した授業を考える —小学校におけることばの教育の相乗効果をめざして—	×
⑦	折橋 晃美(長野県小諸市立東小学校) 渡邊 時夫(長野県小諸市教育委員会)	小学校英語教育推進のポイント— HRT & ALT の英語使用力育成の試み	
⑧	柳 善和(名古屋学院大学) 高橋 美由紀(愛知教育大学)	CLIL を活用した小学校英語教育の研究—シンガポールにおける音楽と家庭科の授業の事例研究を基にして—	

第7室 (3201)

司会者： 加納 幹雄(岐阜聖徳学園大学)

	発表者	題目	SNS
①	Brown Ivan(上越教育大学)	Relationships between pragmalinguistic awareness, proficiency and multiple motivational factors in a class of 2nd-grade university students	
②	宮崎 直哉(掛川市立北中学校) 永倉 由里(常葉大学短期大学部)	表現と共有の活動を継続することで見られた生徒の変化	
③	久和 佑輔(福井大学学部生)	日本人中学生における理想 L2 自己と動機づけの関係	
④	染谷 藤重(昭和学院中学校・高等学校)	中学 1 年生における動機づけと聴解力の関連性に関する調査—自己決定理論に焦点を当てて—	×

司会者： 永倉 由里(常葉大学短期大学部)

	発表者	題目	SNS
⑤	千田 誠二(大妻女子大学)	大学生英語学習者は英語による自己表現場面をどう捉えているか	
⑥	小澤 淑子(鈴鹿医療科学大学) LaForge Mark(鈴鹿医療科学大学)	Students' Satisfaction and Performance in General Education English Classes with Vocabulary Specific Content	×
⑦	永倉 由里(常葉大学短期大学部)	英語教育の質的向上を目指した授業実践—大学生の学習者理解とスピーキング力向上のための授業実践の経緯—	×

第8室 (3202)

司会者： 亙理 陽一(静岡大学)

	発表者	題目	SNS
①	松岡 翼(和歌山大学大学院生)	小学校英語教育をめぐる政策立案過程とその背景—1970~80 年代の早期英語教育言説に焦点を当てて—	×
②	寺沢 拓敬(関西学院大学)	英語教育研究における「日本文化／異文化」理解の問題点	
③	石川 慎一郎(神戸大学)	Critical Thinking Skills, Rote Memory Recall, and L2 English Proficiency: A Case-study on Japanese College Students	×
④	峯島 道夫(新潟医療福祉大学) 今井 理恵(新潟医療福祉大学)	批判的思考力を育成する高大連携の試み —教材 Steve Jobs と頂上タスクで英語授業を知的にする—	×

司会者： 新村 知子(石川県立大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	服部 しのぶ(藤田保健衛生大学)	実務から見た英語教育—医療分野の視点から—	×
⑥	山本 孝次(愛知県立刈谷北高等学校) 柳田 綾(愛知県立阿久比高等学校)	高校英語授業を知的にしたい！—エマ・ワトソンのスピーチでジェンダーの話をしよう—	

第9室 (3207)

司会者： 滝沢 雄一(金沢大学)

	発表者	題目	SNS
①	佐野 晃子(上越教育大学大学院生)	本人 EFL 学習者のライティング能力とサマリーライティング能力の関係	×
②	加藤 和美(東海大学)	グループ活動を英語で—第二言語習得はできたのか—	
③	西村 嘉人(名古屋大学大学院生) 田村 祐(名古屋大学大学院生/日本学術振興会特別研究員) 原 和久(名古屋大学大学院生)	L2 ライティングにおける統語的複雑さはタスクによる認知的負荷の影響を受けるか:節の種類に注目して	
④	山岸 律子(白山市立鳥越中学校) 滝沢 雄一(金沢大学)	物語文を読むことに書くことを取り入れた実践における課題 —書くことにつなげる活動に焦点を当てて—	

司会者： 田中 武夫(山梨大学)

	発表者	題目	SNS
⑤	山下 太一(テキサス工科大学大学院生)	The comparative effects of focused and unfocused CF	×
⑥	遠山 昂希(長野県中野立志館高校)	気づきと第二言語学習に対する異なるタイミングでのモデル文提示の効果	
⑦	宇都宮 隆子(金沢工業高等専門学校)	英語ライティングに対する自己効力感の測定	×

第10室 (3208)

司会者：浦野 研(北海学園大学)

	発表者	題目	SNS
①	宮崎 剛(静岡県立浜松工業高等学校)	研究発表練習としての TED 活用	
②	Birch Gregory(清泉女学院大学)	JTEs' and ALTs' views on textbook usage and materials selection.	×
③	藤森 敦之(静岡大学)	中学校英語教科書における前置詞のタイプおよび出現頻度	×
④	松尾 眞志(和歌山市立和歌山高等学校)	中学校教科書語彙の実態	

司会者：松尾 眞志(和歌山市立和歌山高等学校)

	発表者	題目	SNS
⑤	三浦 孝(静岡大学名誉教授)	教科書の内容に関して生徒がディスカッションする授業	
⑥	吉田 悠一(三重県松阪市立飯高中学校) 清水 公男(文京学院大学)	中学校の英語の自己表現力向上をめざす授業の事例研究(lesson study) —協働学習を取り入れた指導効果の検証—	×